

社 会（公民的分野）

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称			教科書名
2	東	書	新しい社会 公民
17	教	出	中学社会 公民 ともに生きる
35	清	水	新中学校 公民 日本の社会と世界
46	帝	国	社会科 中学生の公民 よりよい社会をめざして
116	日	文	中学社会 公民的分野
225	自	由社	新しい公民教科書
227	育	鵬社	中学社会 新しいみんなの公民

2 教科書の調査研究における観点、視点及び方法

観点		視点	方法
(ア)	基礎・基本の定着	① 単元の目標の示し方	1時間ごとの目標等の記載の仕方と具体例
		② 公民としての基礎的教養を培うための工夫	現代社会をとらえる見方や考え方を理解させるための具体例
		③ 国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせる工夫	国旗・国歌、主権、領土等に関する記載
(イ)	学習方法の工夫	④ 興味・関心を高めるための工夫	導入における興味・関心を高める問いや資料の工夫と具体例
		⑤ 見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫	「よりよい社会を目指して」における課題探究の手順の例
		⑥ 作業的・体験的な学習を実施するための工夫	作業的・体験的な学習の事例と具体例
(ウ)	内容の構成・配列・分量	⑦ 単元・題材や資料等の配列・分量	大項目のページ数
		⑧ 発展的な学習に関する内容の記述の状況	発展的な学習の事例数と事例
(エ)	内容の表現・表記	⑨ 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用	資料の種類と掲載数
		⑩ 本文以外の記述の工夫	脚注・側注等の扱いと掲載数
(オ)	言語活動の充実	⑪ 多面的・多角的に考察させるための工夫	小單元における問いの構成
		⑫ 目的に応じて適切に表現する力を育てるための工夫	まとめ方の種類と具体例

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	①単元の目標の示し方
方法	1時間ごとの目標等の記載の仕方と具体例

	1時間ごとの目標等の記載	具体例
東書	<ul style="list-style-type: none"> 見開きごとに、タイトルを「わたしたちの消費生活」「消費者の権利」「消費生活を支える流通」等の項目で示している。 タイトルの右横に、「何でしょうか」「どのような」「どうすれば」という問いかけの形態で1時間の追究する課題を提示している。 	<p>「くらしと経済」</p> <ul style="list-style-type: none"> 「消費生活はどのように営まれているのでしょうか。」 「安心して安全な消費生活を送るためには、どのようなことが大切なのでしょうか。」
教出	<ul style="list-style-type: none"> 見開きごとに、タイトルを「身のまわりから「経済」を探る」「家計とはなんだろう」「消費者を守るもの、支えるもの」等の項目で示し、タイトルの横に「経済を動かす三つの主体」「家計の果たす役割」「消費者の権利と責任」とサブタイトルを示している。 タイトルの下に、「なんでしょうか」「どのような」「どのように」という問いかけの形態で1時間の追究する課題を提示している。 	<p>「消費生活と市場経済」</p> <ul style="list-style-type: none"> 「経済は、どのような活動によって動き出すのでしょうか。また、その活動の主体となるのはだれでしょうか。」 「家計は、経済活動のなかで、どのようなはたらきをしているのでしょうか。」
清水	<ul style="list-style-type: none"> 見開きごとに、タイトルを「くらしのなかの経済」「経済の流れ」「貨幣のはたらきと通貨」「価格のはたらきと市場経済」等の項目で示している。 タイトルの左横に「どのように」「どのような」「何だろうか」という問いかけの形態で1時間の追究する課題を提示している。 	<p>「市場経済のしくみ」</p> <ul style="list-style-type: none"> 「私たち消費者が、買い物であれこれ選択できるのは、なぜだろうか？」 「私たち消費者が買う商品は、どのようにして私たちの手にとどくのだろうか？」
帝国	<ul style="list-style-type: none"> 見開きごとに、タイトルを「経済活動とお金の役割」「限りある資源をどう使う?」「価格のはたらきと経済」「自分の家の家計を考えよう」等の項目で示している。 タイトルの左横に「どのように」「どのような」「何でしょうか」という問いかけの形態で1時間の追究する課題を提示している。 	<p>「私たちの生活と経済について考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 「私たちの生活と経済活動はどのように関係しているのでしょうか。また、貨幣にはどのような役割があるのでしょうか。」 「私たちは、限りあるものをどのように使うことで経済活動を行っているのでしょうか。」
日文	<ul style="list-style-type: none"> 見開きごとに、タイトルを「私たちの消費生活」「家計の収入と支出」「ものの流れとお金の流れ」「市場のしくみと価格の決まり方」等の項目で示している。 タイトルの右横に「どのように」「どのような」「なんだろう」という問いかけの形態で1時間の追究する課題を提示している。 	<p>「くらしと経済」</p> <ul style="list-style-type: none"> 「私たちのくらしは、経済活動とどのようにかかわっているのだろうか。」 「個人・家族としての私たちは、どのような収入があり、どのように使っているのだろうか。」
自由社	<ul style="list-style-type: none"> 見開きごとに、タイトルを「経済活動と3つの経済主体」「豊かな社会と生産性の向上」「生産と消費の調整」等の項目で示している。 タイトルの下に「どのように」「どんな」「何だろうか」という問いかけの形態で1時間の追究する課題を提示している。 	<p>「豊かさを生む経済のしくみ」</p> <ul style="list-style-type: none"> 「経済とは何だろう。経済活動とかかわって社会はどのようなしくみになっているのだろうか。」 「豊かな社会とは、どんな社会のことをいうのだろうか。どのようにして実現するのだろうか。」
育鵬社	<ul style="list-style-type: none"> 見開きごとに、タイトルを「経済活動と経済成長」「経済の発展と産業構造の変化」「消費と家計」「消費者の権利と保護」等の項目で示している。 タイトルの下に「何でしょう」「どのようにして」「どのような」という問いかけの形態で1時間の追究する課題を提示している。 	<p>「消費と経済」</p> <ul style="list-style-type: none"> 「私たちの生活は、経済活動とどのようにかかわっているのでしょうか。」 「一国の経済活動の成果はどのようにして表わされるのでしょうか。」

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②公民としての基礎的教養を培うための工夫
方法	現代社会をとらえる見方や考え方を理解させるための具体例

具体例（「対立と合意」「効率と公正」の扱い）	
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2つのトラブル例をマンガで掲載している。 ○ 「学校でのトラブルについて考えてみよう」についてマンガで掲載している。 ○ 「18年前の自治会のトラブルについて考えてみよう」についてマンガで掲載している。
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「赤信号の間ロープを張る交通係員」の写真とその解説を掲載している。 ○ 「登下校時に横断歩道に立つ学童擁護員」の写真とその解説を掲載している。 ○ コラム「センターラインが消えた道路」の写真とその解説を掲載している。 ○ 本文に「みんなが楽しめる公園を考えよう」について記載している。 ○ コラム「通学靴に革靴を」について記載している。
清水	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「合唱祭におけるクラス曲の決定」について7コマの読みきりマンガで掲載している。 ○ 本文に、クラスでの席がえ、行事の内容をめぐる意見の対立や、グループによる対立について記載している。
帝国	<ul style="list-style-type: none"> ○ マンションで起こっている問題について <ul style="list-style-type: none"> ・「スロープ設置の費用負担を考えよう」についてマンガで掲載している。 ・「騒音問題を解決しよう」について4コマのマンガで掲載している。
日文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 対立の場面について、4コマのマンガで掲載している。 ○ 合意する方法について、マンガで具体例を挙げて示している。 ○ 効率と公正の視点で検討する場面を見開き2ページで示している。 ○ コラム『『公正』を考える一つの方法』を掲載している。 ○ 「個人の尊重の観点から」と「球技大会のグラウンド使用問題」について、練習問題を掲載している。 ○ コラム「話し合いと『効率』」について掲載している。
自由社	<ul style="list-style-type: none"> ○ 対立と合意、公正と効率について、図で掲載している。 ○ 公正と効率について、側注で解説している。
育鵬社	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「父親が転勤することになった！」「市立総合病院が財政難で診療休止に！」「市に原子力発電所の開発計画がもち上がった！」「給食の残飯がもったいない！」の4つの具体的事例について、「対立」から「効率と公正」を経て「合意」に至る例を示している。

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせる工夫
方法	国旗・国歌，主権，領土等に関する記載

	国旗・国歌に関する記載	主権，領土等に関する記載
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ タイトル「国旗と国歌」 本文「主権国家は，国家を示すシンボルとして，国旗と国歌を持っています。日本では，1999年に法律で『日章旗』が国旗，『君が代』が国歌と定められました。国どうしが尊重し合うために，たがいに国旗・国歌を大切にしていかなければなりません。」 ○ 「オリンピックの表彰式」の写真を掲載している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ コラム「日本の領土をめぐる問題」に「日本の領海と経済水域」の地図を掲載し，北方領土・竹島・尖閣諸島について解説している。 ○ 沖ノ鳥島の写真を掲載している。 ○ 「北朝鮮から帰国した拉致被害者」の写真とその解説を掲載している。
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○ タイトル「国旗と国歌」 本文「国旗や国歌は，その国を表すシンボルです。国旗や国歌には，それぞれの国の歴史的なできごとや，国民の理想が結びついていることが多くあります。そのため国家は，それらに対してお互いに敬意を表し，尊重し合うことが，今日では国際的な儀礼になっています。」 ○ 「オリンピックの表彰式」の写真を掲載し，「国旗・国歌法」について記載している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「日本の国土とその周辺」の地図を掲載し，北方領土・竹島・尖閣諸島について記載している。 ○ コラム「日本の領土めぐって」に「北方領土」の地図とその解説を掲載している。 ○ コラム「日本の外交の今，これから」に「北朝鮮との交渉」「北方領土問題」に関する写真とその解説を掲載している。
清水	<ul style="list-style-type: none"> ○ タイトル「国旗・国歌」 本文「それぞれの国は，国民の誇りやまとまりの象徴として国旗や国歌を定めている。国際社会では，各国の歴史や文化を理解し，たがいの国旗や国歌を尊重しあうことがたいせつである。日本では，1999年に国旗・国歌法が成立し，『日章旗（日の丸）』を国旗，『君が代』を国歌とすることが定められた。」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「日本の領土と経済水域」「日本の領土問題」の地図を掲載し，北方領土・竹島・尖閣諸島について解説している。 ○ 本文に日本人の拉致問題について記載している。 ○ 側注に日本人拉致問題について記載している。
帝国	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本文「なお，国民の自覚を高めるために用いられるものに世界各国の国旗と国歌があります。ほかの国々の国旗と国歌を尊重することは現代世界の礼儀となっています。」 ○ 側注「日本では，日章旗が国旗で，君が代が国歌であると法律で定めています。」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ コラム「北方領土」に「北海道・納沙布岬と歯舞群島の水晶島」の写真と北方領土の地図とその解説を掲載している。加えて，「日本の排他的経済水域」の地図を掲載し，竹島・尖閣諸島について記載している。 ○ 「拉致被害者の帰国」の写真とその解説を掲載している。

<p>日 文</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本文「すべての国の主権を平等に尊重し合うことが、国際社会の大切な原則です。国旗・国歌を国のシンボルとして相互に尊重し合うことが、国際的な儀礼となっています。日本では、法律で日章旗を国旗、君が代を国歌としています。」 ○ 側注「日本では、1999年、日章旗（日の丸）を国旗、君が代を国歌とする国旗・国歌法が成立しました。」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「日本の領域と排他的経済水域」の地図と北方領土の衛星写真を掲載している。 ○ 「沖ノ鳥島」の写真を掲載している。 ○ コラム「日本の領土と国境」に、竹島・尖閣諸島及び北方領土について記載している。 ○ 「北朝鮮の日本人拉致問題」の新聞記事を掲載している。
<p>自 由 社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ タイトル「国旗と国歌」 本文「主権国家の独立と尊厳を表し、国歌の掲げる理想や、国民が共有する誇りや連帯心を象徴するものとして国旗と国歌があります。国旗と国歌に対する敬愛は、国を愛する心情につながっています。また、国際社会では、他国の国旗と国歌に対して、自国のそれと同等に敬意を表するのが基本的礼儀となっています。」 ○ オリンピックの写真を掲載している。 ○ コラム「国旗と国歌を考えてみよう」に「日章旗の意味」「君が代の意味」「国旗掲揚の国際儀礼」「どこの国の国歌だろう」を掲載している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「わが国の領域」の地図を掲載している。 ○ 中国の天然ガス採掘施設の写真を掲載している。 ○ 「沖ノ鳥島」の写真を掲載している。 ○ コラム「わが国の領土に関する問題」に「北方領土」「竹島」「尖閣諸島」について解説している。 ○ コラム「日本人拉致問題」に北朝鮮による日本人拉致事件について解説している。
<p>育 鵬 社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ タイトル「国旗・国歌」 本文「国旗・国歌はその国を象徴するもので、それぞれの国の歴史や国民の理想がこめられています。過去に外国の植民地だった国にとっては、独立を果たし独自の国旗・国歌を持ったことが主権国家の証にもなります。それぞれの国の人々が、自国の国旗・国歌に愛着をもつのは当然のことです。国旗・国歌に敬意を払うということは、その国そのものに対して敬意を払うことになるので、それらを相互に尊重し合うのが国際儀礼になっています。オリンピックやワールドカップやさまざまな国際会議において、国旗は国の大小にかかわらず平等に掲げられます。日本では、長年、日章旗（日の丸）を国旗、君が代を国歌とすることが、ならわしとして広く国民に定着しており、1999（平成11）年には、そのことが国旗・国歌法として定められました。 ○ オリンピックの写真を掲載している。 ○ 側注「『国旗・国歌法』第1条 国旗は、日章旗とする。第2条 国歌は、君が代とする。」 ○ 側注「『国旗の尊重』自国の国旗を故意に侮辱した者への制裁を明文化している国は韓国、インドネシアなど新しい独立国に多くあります。日本では、外国の国旗を傷つけたり汚したりした者への処罰は刑法92条にその罰則が定められています。」 ○ コラム「国旗・国歌に対する意識と態度」を掲載している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「日本の主権範囲」の地図と北方領土・竹島・尖閣諸島について掲載している。 ○ コラム「主権が侵害されるということ」に「北朝鮮による日本人拉致事件」「中国の原子力潜水艦が日本の領海を侵犯」について記載している。 ○ 「北朝鮮による日本人拉致を伝える新聞」とその解説を掲載している。 ○ 「日本政府が拉致被害者として認定している17名」を掲載している。

観点	(イ) 学習方法の工夫
視点	④興味・関心を高めるための工夫
方法	導入における興味・関心を高める問いや資料の工夫と具体例

	導入における興味・関心を高める問いや資料の工夫	具体例
東書	○ 大単元の導入において、1ページに半ページ程度の写真が2枚掲載されている。写真はその単元に関係する社会的事象で、それぞれの写真に対して、キャラクターが「どうして」「どのような」という形式の問いが掲載されている。	「現代の民主政治と社会」 ○ 「衆議院議員選挙の開票風景」の写真を掲載し、それに対してキャラクターによる「投票した人は、どのような思いをこめて1票を入れたのだろうか。」という問いが掲載されている。 ○ 「棚田の田植えに参加するボランティア」の写真を掲載し、それに対してキャラクターによる「どのような人たちがボランティアに参加しているのかな。」という問いが掲載されている。
教出	○ 大単元の導入において、1ページに単元の内容に関する人物の写真が1枚掲載されている。その人物に関する説明と、その人物の著書等からの引用文が掲載されている。さらに、下段位置にキャラクター2人の説明や問いが掲載されている。	「わたしたちの暮らしと民主政治」 ○ 「ワシントン大行進でのキング牧師」の写真を掲載し、キング牧師に関する説明が記述されている。 ○ 写真の下部には、キング牧師の演説の一部が記載されている。 ○ 下段位置には、キャラクター2人による「差別の撤廃を旨としたこの運動は、「公民権運動」といって、アフリカ系アメリカ人（黒人）だけでなく多くの人々が参加しました。」「人々の強い思いが社会を動かし、国の政治を変えていくことにつながったんだね。」という説明が、記載されている。
清水	○ 大単元の導入において、見開きのページ構成により、1人の人物を紹介している。左ページには、その人物と関係ある写真とその人物に関する説明文が掲載されており、右ページにはその人物とその人物と関係のある写真が掲載されている。さらにその人物の著作等からの引用文が掲載されている。	「私たちの生活と政治」 ○ ネルソン＝マンデラについて掲載されている。左ページには「海岸に建てられた『白人専用』の看板」の写真と、その人物に関する説明が記載されている。また、右ページには、人物の写真と「はじめて全人種が参加した南アフリカ共和国の憲法制定議会選挙で、投票所の前にならぶ人びと」の写真が掲載されている。写真の下段位置には、人物の著作や演説からの引用文が掲載されている。
帝国	○ 大単元の導入において、1ページの中央に単元の内容に関する写真が1枚掲載されている。写真の下にはキャラクター1人が大単元の概要及び問いが掲載されている。	「私たちの暮らし民主政治」 ○ ページの中央に「衆議院の本会議場」の写真が掲載されている。その下にキャラクターによる「第1部では、私たちが生きている社会の特色と課題、見方・考え方について学びました。これを生かしながら、第2部では、課題を整理・調整し、解決への道筋をつけ、私たちの生活がよりよいものになるように活動している、政治のはたらきをみていきましょう。そしてそこで、私たちは何ができるのか、また何をすべきなのかを考えてみましょう。」という学習のねらいが掲載されている。

日 文	<p>○ 大単元の導入において、1 ページに2枚から3枚程度の単元の内容に関する写真が掲載されている。上段位置にその単元の概要が記載されており、キャラクター2人が写真の説明をしたり、問いを発したりしている。</p>	<p>「国民主権と日本の政治」</p> <p>○ 上段位置には、この単元の学習内容として国や地方の政治のしくみ、民主主義の意義、選挙や裁判員制度、政治参加などの語句が記載されている。日本を中心にした衛星写真を掲載している。</p> <p>○ 「第45回衆議院議員選挙の開票のようす」の写真と「国会に入場する子どもと子ども国会のようす」の写真が掲載されており、キャラクター2人による、「選挙権は私たちの考えを政治に反映するたいせつな権利だよ。」「子ども国会は、実際の参議院の本会議場で行われ、子ども国会宣言を採択したんだよ。」という説明が掲載されている。</p>
自 由 社	<p>○ 大単元の導入において、1 ページに学校の入学式や卒業式、日本の四季のイラストが掲載されている。単元名の下に単元の内容にかかわる事象についての問いが2つ程度記述されている。</p>	<p>「日本国憲法と立憲的民主政治」</p> <p>○ 日本の風景のイラストが掲載されており、単元名の下に単元の内容にかかわる事象についての問いとして、「日本の最も大切な決まりである憲法は、国家の形をどのように決めているのだろうか。」「憲法の決まりのもとで、私たちはどのように生きなければならないのだろうか。」という問いが記述されている。</p>
育 鵬 社	<p>○ 大単元の導入において、1 ページに半ページ程度の単元の内容に関する写真が1枚掲載されている。下段位置にキャラクター3人が写真の説明をしたり、問いを発したりしている。</p>	<p>「私たちの生活と政治」</p> <p>○ 半ページ程度の大きさで「立候補者の選挙演説を聞く人々」の写真が掲載されている。</p> <p>○ 下段位置には、キャラクター3人による、「議会制民主主義では、私たちが選挙で国や地方の代表者を選びます。大人になったら自覚をもって選挙に行きましょう。」「有権者は、立候補者の演説を聞いて、だれに投票するかを決めることができるのね。」「選挙の立候補者が、自分の政策を訴えかけているよ。」という説明が掲載されている。</p>

観点	(イ) 学習方法の工夫
視点	⑤見通しを立てたり，振り返ったりする学習のための構成上の工夫
方法	「よりよい社会を目指して」における課題探究の手順の例

	事例数	テーマ例	課題探究の手順の例
東書	2	「持続可能な社会を形成するために」	<ol style="list-style-type: none"> 1 テーマ設定 2 資料の収集と読み取り 3 テーマの見直し（考察とまとめ） 4 レポートの執筆 5 探究を社会参画につなげる
教出	1	『未来へのわたしの約束』をつくろう」	<ol style="list-style-type: none"> 1 テーマを選ぶ 2 「未来へわたしの約束」を実際につくる 3 「約束」を表現する「作品」をつくる 4 行動計画を実践していくこと
清水	1	『卒業論文』を書いてみよう」	<ol style="list-style-type: none"> 1 テーマを決めよう 2 調査をはじめよう 3 取材に行ってみよう 4 調査結果をまとめよう 5 レポートにまとめ，発表の準備をする
帝国	1	「持続可能な社会をめざして」	<ol style="list-style-type: none"> 1 課題を設定しよう 2 課題追求の計画をたてよう 3 課題を調査しよう 4 レポートを作成し，発表しよう
日文	3	「中学校の卒業論文を書いてみよう～これからの社会をどんな社会にしたい？～」	<ol style="list-style-type: none"> 1 課題の設定 2 資料の収集と読み取り 3 考察 4 まとめ方ーレポートの書き方ー
自由社	1	「レポートと卒業論文をつくろう」	<ol style="list-style-type: none"> 1 課題をみつけよう 2 選択した課題について調べよう 3 解決の方法を考えてみよう 4 卒業論文にまとめる
育鵬社	1	「私は内閣総理大臣『〇〇な国，日本』国づくり構想を立てよう」	<ol style="list-style-type: none"> 1 課題を決めよう 2 「国づくり構想」をつくろう 3 プレゼンテーションしよう 4 「国づくり構想」の見直し 5 レポート作成

視点	(イ) 学習方法の工夫
視点	⑥作業的・体験的な学習を実施するための工夫
方法	作業的・体験的な学習の事例と具体例

	作業的・体験的な学習の事例	具体例
東書	○ 身近な地域の調査, 身の回りの人権保障の取組, 新聞・ニュース調査, 各政党の政権公約調査, 各省庁の仕事調べ, 実際の裁判の傍聴, 裁判について定められた権利調査, 自分の市町の条例調査, 自分の市町の住民参加のための工夫調査, グラフの作成, 環境マークのついた商品探し, 国際機関の調査	「地方の政治と自治」 ○ 「身近な市(区)町村, 都道府県ではどのような仕事をしているか, 広報誌やインターネットなどで調べてみましょう。」 ○ 「わたしたちの市(区)町村では, どのような条例を定めているのか, 調べてみましょう。」 ○ 「わたしたちの市(区)町村では, 住民参加のためにどのようなくふうをしているのか, 調べてみましょう。」
教出	○ 自分史年表の作成, 体験談や意見のインタビュー, 外国と日本の文化や習慣の違い調べ, 外国の宗教の影響を受けているもの調べ, 「和」で始まる物探し, バリアフリー施設の調査, 人権保障の取組調査, 政党の公約調査, 新聞社の世論調査結果の比較, 省庁のしくみや仕事調べ, 地方自治体の支出調べ, 野菜や果物の価格変化の調査, 企業のCSR活動調査, 食料とグローバル化に関連する新聞記事の調査	「地方自治と住民の参加」 ○ 「自分が住んでいる地方自治体の広報誌やホームページなどから, 支出の多い項目にはどのようなものがあるか, 調べてみよう。」 ○ 「自分の住む地域で行われている住民運動について, その活動内容や取組を調べてみよう。」 ○ 「自分の住む地域の女性議員数を調べてみよう。また, 女性議員がどのような活動をしているのか, 調べてみよう。」
清水	○ 各政党の政策調べ, 法律調べ, 総理大臣の1日のスケジュール調べ, マスコミ報道に関する調査, クレジットカードのしくみを調べる, 新聞記事に関する調査, 公共事業や公的サービスを調べる, 自分が住んでいる市町村の予算調べ, 日本の労働条件に関する問題の事例集め, 現代の紛争について調べる	「私たちの暮らしと財政」 ○ 「公共事業や公的サービスの具体例にはどのようなものがあるだろうか。みちかなところから見つけてみよう。」 ○ 「『こんなところにも税金がかかっている』という例を身近なところから探してみよう。」 ○ 「私たちの住んでいる区または市町村の予算を調べ, 左下のグラフと比較して, 地域の特徴をまとめてみよう。」
帝国	○ ロールプレイング(役割演技), カードによる分類, 選挙ゲーム, 身近な人へのインタビュー, 国際分業を行っている企業調べ, 日本の通過儀礼調べ, バリアフリー社会の調査, 福祉にかかわるできごと調べ, 消費者庁の仕事調べ, 企業の株価の変動調べ, 紛争地域を調べる	「住民として地方の政治を考えよう」 ○ 「自分のまちには, どのような問題があるでしょうか。住民が暮らしにくいと思っていることに視点をあてて調べてみましょう。そして, それはまちのどの部署が解決しているのでしょうか。」 ○ 「自分のまちの歳出について, どのような公共サービスにお金を使っているか調べてみましょう。」 ○ 「自分のまちで, まちの活性化や住みやすいまちをつくるために独自に行っている公共サービスがあるか調べてみましょう。」

日 文	○ 契約書の作成, ディベート, 新聞の活用, 地域調査, 裁判の傍聴, 広告の作成, 株価調査, シミュレーション, ボランティア活動, 施設見学	「くらしを支える地方自治」 ○ 「あなたが住む市町村の民生費や教育費など各項目の内容をホームページなどで調べてみよう。」 ○ 「地理的な特徴や地域の歴史を考えて, 自分なりの道州制の分割案を考えてみよう。実際にはどのような分割案が考えられているか調べてみよう。」 ○ 「地域の名物を見つけ出そう！」
自由社	○ 「よりよい社会を目指して」にかかわる単元(別観点に記載)以外の単元部分に記載はないが, 各章末の「学習の発展」の項目の中に調べる課題が設定されている。	「日本国憲法と立憲的民主政治」 ○ 「立憲君主制の国にはどのような国があるか, 調べてみよう。」 ○ 「法律で少年とされる 20 歳未満の者が犯罪を犯した場合, 成人とはどのように扱いがちがうかを調べ, どうしてそのようなちがいがいるのか, 考えてみよう。」 ○ 「友だちと手分けして, 同じ日のいろいろな新聞を持ち寄り, 第 1 面を見て, 記事の内容や配列のちがいを調べてみよう。」
育 鵬 社	○ 家族にインタビュー, 各新聞社の社説によるディベート, まちづくり調査, 企業訪問	「地方自治と住民」 ○ 私たちのまちづくりを調べよう 「私たちが暮らす市町村では, どのようなまちづくりが行われているのでしょうか。実際に役所に足を運び, 調べてみましょう。」 ①訪問の準備をしよう 「市町村の紹介パンフレットやウェブサイト調べ, どのようなまちづくりが行われているのかをつかみましょう。」 ②訪問しよう 「訪問時間・質問時間を守る。」 「あいさつ, 言葉づかいなど訪問にふさわしいマナーを守る。」 「記録のための準備をしておく。」 「訪問後, 礼状を送る。」 ③学級で発表会をもとう

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑦ 単元・題材や資料等の配列・分量
方法	大項目のページ数

	総ページ	私たちと現代社会	私たちと経済	私たちと政治	私たちと国際社会の諸課題	その他
東書	215	26	42	74	28	45
		○ わたしたちの生活と現代社会	○ わたしたちの暮らしと経済	○ 人間の尊重と日本国憲法 ○ 現代の民主政治と社会	○ 地球社会とわたしたち	
教出	244	26	60	88	34	36
		○ わたしたちの暮らしと現代社会	○ 私たちの暮らしと経済 ○ 安心して暮らせる社会	○ 人間を尊重する日本国憲法 ○ 私たちの暮らしと民主政治	○ 国際社会に生きるわたしたち	
清水	216	16	62	70	26	42
		○ 私たちと現代社会	○ 私たちの生活と経済	○ 私たちの生活と政治	○ 国際社会を生きる	
帝国	243	28	64	76	34	41
		○ 私たちと現代社会	○ 私たちの暮らしと経済	○ 私たちの暮らしと民主政治	○ 私たちの暮らしと国際関係	
日文	259	34	60	84	36	45
		○ 私たちと現代社会	○ 私たちの生活と経済	○ 私たちの生活と政治	○ 現代の国際社会	
自由社	224	18	36	70	34	66
		○ 個人と社会生活	○ 国民生活と経済	○ 立憲国家と国民 ○ 日本国憲法と立憲的民主政治	○ 国際社会に生きる日本	
育鵬社	230	30	48	68	32	52
		○ 私たちの生活と現代社会	○ 私たちの生活と経済	○ 私たちの生活と政治	○ 私たちと国際社会の課題	

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑧発展的な学習に関する内容の記述の状況
方法	発展的な学習の事例数と事例

	大単元	事例数	事例
東 書	私たちと現代社会	0	○ 事例無し
	私たちと政治	11	○ 社会の安全と人権—防犯カメラについて考える— ○ 模擬裁判をやってみよう
	私たちと経済	5	○ 企業の役割について考えよう ○ 為替相場と貿易の役割
	私たちと国際社会の諸課題	4	○ パレスチナ問題について考えてみよう ○ 30年後の理想の地球社会を考えよう
教 出	私たちと現代社会	1	○ 大人になるまでに考えたいこと～ディスカッション
	私たちと政治	5	○ 監視カメラを設置するべきか～ディベート ○ 裁判をもっと身近に～裁判傍聴と模擬裁判
	私たちと経済	4	○ 需要曲線と供給曲線ってなんだろう？ ○ 企業にこんなCSRをやってほしい～プレゼンテーション
	私たちと国際社会の諸課題	1	○ 貿易とはなんだろう ○ 日本の外交の今、これから
清 水	私たちと現代社会	0	○ 事例無し
	私たちと政治	7	○ 死刑制度について考える ○ もしも裁判員になったら
	私たちと経済	7	○ 為替・クレジットカードのしくみ ○ 中小企業の大きな強み
	私たちと国際社会の諸課題	4	○ 紛争はなぜ起こる？ ○ 地球環境の危機
帝 国	私たちと現代社会	1	○ マンションの騒音問題を解決しよう
	私たちと政治	5	○ 人権の保障と公共の福祉 ○ 判決を考えてみよう
	私たちと経済	7	○ 企業の企画書を書いてみよう ○ 円高・円安と私たち
	私たちと国際社会の諸課題	4	○ アジアの人々と共に生きる ○ 緒方貞子さんに聞く「人間の安全保障」
日 文	私たちと現代社会	3	○ 15歳は「子ども」？それとも「大人」？ ○ 「対立と合意」「効率と公正」の練習問題
	私たちと政治	7	○ 言葉のトラブルをなくすには—ブレインストーミング— ○ 国民の共通番号制—ディベート—
	私たちと経済	9	○ つくろう！季節のイベント商品—企画書の作成— ○ 税金を増やすことは必要か—議論—
	私たちと国際社会の諸課題	3	○ もっと知りたい国連の活動 ○ 地球温暖化—政策の選択—
自 由 社	私たちと現代社会	4	○ 宗教とは何だろう ○ 男女共同参画社会を考えよう
	私たちと政治	9	○ 新しい権利 ○ 裁判員制度
	私たちと経済	2	○ 企業はだれのものか ○ 年金について考えてみよう
	私たちと国際社会の諸課題	6	○ 日本人拉致問題 ○ 国連平和協力活動への取り組み
育 鵬 社	私たちと現代社会	2	○ 日本の伝統文化 ○ 祖父母や父母が生きてきた時代を調べよう
	私たちと政治	8	○ 男女平等と家族の価値 ○ 裁判を傍聴しよう
	私たちと経済	4	○ 企業を訪問してみよう ○ 年金を考えよう
	私たちと国際社会の諸課題	4	○ 主権が侵害されるということ ○ 地球環境問題と日本

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑨本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用
方法	資料の種類と掲載数

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑩本文以外の記述の工夫
方法	脚注・側注等の扱いと掲載数

	資料の種類と掲載数					脚注・傾注等の扱い	
	挿絵	写真	地図	図表	新聞	扱い方	掲載数
東書	86	267	14	138	11	<ul style="list-style-type: none"> ○ 用語の説明を巻末の用語集で解説している。 ○ 「公民にアクセス」により、用語の解説等を示している。 ○ 関連した内容の記載のあるページを用語の上に示している。 	44
教出	78	272	11	175	10	<ul style="list-style-type: none"> ○ 側注で用語の説明をしている。 ○ 関連する内容を「公民の窓」で示している。 ○ 関連した内容の記載のあるページを用語の下に示している。 	159
清水	18	189	13	101	7	<ul style="list-style-type: none"> ○ 側注で用語の説明をしている。 ○ 関連する内容を側注で解説している。 ○ 関連した内容の記載のあるページを用語の下に示している。 	198
帝国	45	238	15	143	12	<ul style="list-style-type: none"> ○ 側注で用語の説明をしている。 ○ 「さらにもう一步」で、本文を深めるために必要な語句を解説している。 ○ 関連した内容の記載のあるページを用語の下に示している。 	85
日文	103	320	23	234	25	<ul style="list-style-type: none"> ○ 側注で用語の説明をしている。 ○ 「キーワード」で、必要な語句を解説している。 ○ 関連した内容の記載のあるページを用語の下に示している。 	91
自由社	35	230	12	98	0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 側注で用語の説明をしている。 ○ 「ここがポイント」で学習内容を单元ごとにまとめている。 ○ 側注で関連する内容のページや条文を示している。 	247
育鵬社	82	227	13	148	15	<ul style="list-style-type: none"> ○ 側注で用語の説明をしている。 ○ 学習内容に関連した情報を紹介している。 ○ 関連した内容の記載のあるページを用語の下に示している。 	115

観点	(オ) 言語活動の充実
視点	⑪多面的・多角的に考察させるための工夫
方法	小單元における問いの構成

小單元における問いの構成	
東書	<p>「国民生活と福祉」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 政府の経済活動とは何でしょうか。また、租税にはどのような役割があるのでしょうか。 ○ 経済において、政府はどのような役割をになっているのでしょうか。 ○ 社会保障とは何でしょうか。また、日本の社会保障制度はどのようになっているのでしょうか。 ○ 少子高齢化は日本の財政にどのような影響をおよぼすのでしょうか。 ○ 経済発展と環境保全を両立させていくためにはどうすればよいのでしょうか。 ○ 現代の世界経済の特色は何でしょうか。また、そのなかで日本はどのような役割をになっているのでしょうか。
教出	<p>「財政と政府の役割」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 政府には、どのような経済的な役割があるのでしょうか。 ○ わたしたちは、なぜ税金を納めるのでしょうか。また、税金には、どのような種類があるのでしょうか。 ○ 税金は、どのような使われ方をしているのでしょうか。また、財政はどのような問題を抱えているのでしょうか。 ○ わたしたちが安心して暮らしていくために、政府や中央銀行は、どのようなことを行っているのでしょうか。
清水	<p>「私たちの暮らしと財政」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 私たちの生活と、国や地方の財政とはどのように関係しているのだろうか？ ○ 税金にはどんな種類があるのだろうか。なぜ負担する必要があるのだろうか？ ○ 国に支払われた税金はどのようなことに使われるのだろうか？ ○ 私たちの住む市町村では、予算がどのように使われているだろうか？その特徴は何だろうか？
帝国	<p>「納税者として経済を考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 政府は経済の中でどのような役割を担っているのでしょうか。 ○ 国の歳出は、どのようなことに使われているのでしょうか。また、税金にはどのような種類があるのでしょうか。 ○ 社会保障制度は私たちの生活をどのように支えているのでしょうか。また、現在の社会保障制度にはどのような課題があるのでしょうか。 ○ 国や地方公共団体は国民の生活のために、どのような施設を整えているのでしょうか。また、環境保全のために行政は何を行っているのでしょうか。 ○ 国債発行が増えている原因は何でしょうか。日本の将来の税制のあり方はどうあるべきでしょうか。
日文	<p>「財政と国民の福祉」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 財政の役割は何だろう。財政のお金は、どのように集められ、どのように使われているのだろうか。 ○ 税金はどのような考え方に基づいて、集められるのだろうか。なぜ、国債を発行するのだろうか。 ○ 私たちの安全で快適な生活を守るために、国や地方公共団体は、どのような役割を果たしているのだろうか。 ○ 私たちが豊かで人間らしい生活をするために、どのようなしくみがあるのだろうか。 ○ 少子高齢社会では、社会保障制度にどのような問題があるのだろうか。 ○ 好景気や不景気はなぜ起こるのだろうか。国は、景気の変動に対してどのような対策をとっているのだろうか。
自由社	<p>「政府の経済活動」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国や地方公共団体は、経済活動にどんな役割を果たしているのか考えてみよう。 ○ 景気変動はどのようにして起こるのか、そしてその調整と日本銀行の役割を考えてみよう。 ○ 政府の経済活動は税金によってまかなわれていることを理解し、税金の種類と公平な税負担を考えてみよう。
育鵬社	<p>「私たちの生活と財政」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 政府はどのような経済活動を行っているのでしょうか。 ○ 財政の望ましいあり方について考えましょう。 ○ 景気の変動は私たちの生活にどのような影響をあたえるのでしょうか。

観点	(才) 言語活動の充実
視点	⑫目的に応じて適切に表現する力を育てるための工夫
方法	まとめ方の種類と具体例

	まとめ方の種類	具体例
東書	○ 章の導入部分で掲載している写真を1枚掲載し、「この章の学習を振り返って、みんなで考えてみよう」という名称の章末のまとめを各章共通に大きく3つに分けて示している。	「現代の民主政治と社会」 ○ 語句を三つのグループに分類しましょう。 ○ どのようなことを意味しているのか、説明しましょう。 ○ グラフを見て、気づいたことを書き出しましょう。 ○ 自分の考えを200字程度でまとめましょう。 ○ 自分の考えをうまく表現する見出し(題名)をつけましょう。 ○ ちがいがあるのはなぜか、説明しましょう。 ○ これはなぜか、公正の観点から説明しましょう。
教出	○ 「学習のまとめと表現」という名称の章末のまとめを章によって大きく2つから4つ程度で分けて示している。	「わたしたちの暮らしと民主政治」 ○ 理由とともに説明してみよう。 ○ 民事裁判と刑事裁判のしくみを、図中にあてはまる語句を考えながらまとめてみよう。 ○ 日本の三権分立のしくみについて、図中にあてはまる語句を考えながらまとめてみよう。 ○ 次の文章に沿ってまとめてみよう。
清水	○ 章末のまとめとしては、設定していないが、本文中に「公民ファイル」という名称の見開き2ページの項目を全18項目設定し、学習内容のまとめや整理をしている。	「人権の尊重と日本国憲法」 ○ 自由権について考える 生命・身体の自由と経済活動の自由の二つについて、そのたいせつさを具体的に考えてみよう。 ○ 平等権について考える グローバル化のすすむ今、言語や生活習慣のちがう人々と、ともに生きるにはどうすればよいのか、考えてみよう。
帝国	○ 「学習のまとめ」という名称の章末のまとめを1ページ又は2ページ掲載している。共通して大きく2つに分けて示している。	「国民として国の政治を考えよう」 ○ 問いに答えましょう。 ○ 図にあてはまる語句を選びましょう。 ○ 2枚の写真を比較して、日本ではどのような政治のしくみがとられているか説明しましょう。 ○ 内閣総理大臣の立場から、国民へのメッセージを200字程度でまとめましょう。
日文	○ 「学習の整理と活用」という名称の章末のまとめを1ページ掲載している。共通して3つに分けて示している。	「国民主権と日本の政治」 ○ 次の語句を、教科書をふり返って、説明してみよう。 ○ 内容を確認してみよう。 ○ 理由を説明してみよう。 ○ 図をノートに写そう。 ○ まとめてみよう。 ○ 自分なりの考えをまとめてみよう。
自由社	○ 「学習のまとめと発展」という名称の章末のまとめを1ページ掲載している。学習のまとめについては、別ページに共通の学習の進め方を示している。3つの問題から構成されており、いずれも語句を選択し、100～200字程度でまとめることとしている。	「立憲国家と国民」 ○ この章で学習した7つの小単元名が記載されており、各小単元につき3～4つの最重要語句が記載されている。 ○ 最重要語句を3つ程度選び、語句の意味を約100字でまとめる。 ○ 理解できた小単元の内容を約200字でまとめる。 ○ 理解が不十分であった小単元の内容を約200字で再整理する。
育鵬社	○ 「学習のまとめ」という名称の章末のまとめを1ページ掲載している。重要語句の確認を除き、大きく2つから3つに分けて示している。	「私たちの生活と政治」 ○ 図の()に入る語句を選んで入れましょう。 ○ ニュースから、「国会」「内閣」「裁判所」表に分類してみよう。 ○ 広報誌やウェブサイトを見て、自分の地域はどのような項目にどれくらいの収入があるのかを調べてみましょう。